

# J R 総連通信

2022年1月7日 No.1496

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

## J R 総連「2022年旗開き」



JR総連は1月7日、「2022年旗開き」を目黒さつきビル会議室において、新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、さらにリモートシステムを併用して会場参加の人数制限をおこなった上で開催しました。

山口委員長は年頭所感で、この一年を見据えて様々な課題にふれ、「たたかひの全過程を通じて、組織の強化・拡大をめざしていこう!」と述べました。その後、八幡書記長の基調報告では、2022 JR総連春闘をはじめ、平和、人権、民主主義を守るたたかひを通じて、JR総連運動の前進と今夏の参議院議員選挙に勝利しようと力強く参加者に呼びかけました。



東京新聞・福島特別支局 片山夏子支局長

また特別講演として、東京新聞福島特別支局の片山夏子局長より、福島第一原発事故の状況と、福島第一原発で働く労働者の現状についてご講演をいただきました。原発事故後、10年以上に渡り作業員の取材を続けているフクシマの真実は、安全は置き去りにされ、人間の尊厳、命の尊さを軽視する無責任な企業体質や政府の対応が明らかになりました。私たちは、これからも脱原発社会をめざしてヒューマニズム溢れる運動を連帯するすべての仲間と共につくりあげていきます。